

解答

① 形容 ② 実物 ③ 短足 ④ 気品 ⑤ 魅力

① 百〔発〕百〔中〕 ② 千〔変〕万〔化〕 ③ 七〔転〕八〔倒〕 ④ 九〔死〕一〔生〕
 〔寒〕四〔温〕

問一 A 反応はばっちりだ「った」 B どれもつまらない C 五年三組 D ヒーロー

問一 A ウ アウウ
 ③ ② ⑤ アイ耳ア
 ⑤ ④ ⑥ ウ目エ
 ⑥ ア
 ⑦ エ

問八 ピッチャーになつたほうがいい
 ① ウ
 ③ エ
 ④ イ
 ⑤ ア

問十三 ゴム印で軽
 アイウ

問一
 問二
 問三
 問四
 問五
 問六
 問七
 問八

問一
 問二
 問三
 問四
 問五
 問六
 問七
 問八

問一 ① ウ
 ③ エ
 ④ イ
 ⑤ ア
 ⑥ ヒフ
 ⑦ ヒフ
 ⑧ 知覚の領野
 A 内臓
 B 相当な異常事態が発生
 脳が内臓の地図を用意しなかつた「から。」

問一 ① ウ
 ③ エ
 ④ イ
 ⑤ ア
 ⑥ ヒフ
 ⑦ ヒフ
 ⑧ 知覚の領野
 A 内臓
 B 相当な異常事態が発生
 脳が内臓の地図を用意しなかつた「から。」

問一 ① ウ
 ③ エ
 ④ イ
 ⑤ ア
 ⑥ ヒフ
 ⑦ ヒフ
 ⑧ 知覚の領野
 A 内臓
 B 相当な異常事態が発生
 脳が内臓の地図を用意しなかつた「から。」

解説

三

問三 ②の直後に「体表とは、外界とわれわれの体とを境する部分だからである。」という記述があり、「なぜ脳が内臓の」で始まる段落に「外界との接点であるヒフについて言えば、」とあるので具体的には「ヒフ」であることがわかります。

問四 ③を含む一文には「ところが内臓に関しては、脳にそういう地図はないらしい。」とあります。それに対

四

〔子どもを〕なんとか押し出そうとして、筋肉が強く収縮「しなくなるから。」

〔子どもを〕なんとか押し出そうとして、筋肉が強く収縮「しなくなるから。」

〔子どもを〕なんとか押し出そうとして、筋肉が強く収縮「しなくなるから。」

する形で直前の段落で指について説明があり、指の先が痛いというのは、「脳には指に相当する知覚の領野が、ちゃんとあるから」だと述べていることから、「地図」に相当するのは「知覚の領野」であることがわかります。

問八 一つ前の段落に、陣痛とよく似た痛みである結石の痛みの説明があります。「石が詰まっているから、それをなんとか押し出そうとして、筋肉が強く収縮する。」と理由を述べている箇所から、最適な部分を抜き出します。